

多施設共同研究

「周術期アナフィラキシーの疫学的調査と全国診断支援システム構築」に関するオプトアウト

信州大学医学部麻酔蘇生学教室では、多施設共同研究「周術期アナフィラキシーの疫学的調査と全国診断支援システム構築」に参加しています。この研究では、研究期間内（2019年2月5日から2023年10月31日）での、下記の情報を収集します。これらの情報は診療録等を用いた疫学研究のため、研究対象者（研究期間内に手術を受けた患者）さんからは文書による同意取得は行いません。しかし、研究への参加を拒否される場合は、データから削除しますので、信州大学医学部麻酔蘇生学教室までご連絡ください。

データ提供先機関：群馬大学（多施設共同研究 主任施設）

主任施設の研究責任者：高澤知規

データ提供方法：電子データ

提供情報：下記の通り

- 1) 研究期間内の各実施医療機関の麻酔科管理症例数（手術例数）
- 2) 研究期間内の各実施医療機関の麻酔科における、筋弛緩薬とその拮抗薬、抗菌薬、NSAIDsの使用状況
- 3) 研究期間内の各実施医療機関の麻酔科管理症例における、薬剤ごとのアナフィラキシー発生率

信州大学医学部・麻酔蘇生学教室

（担当）杉山由紀

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1

TEL: 0263-37-2670

FAX: 0263-35-2734